

「農業実践力養成セミナー」

(旧 定年等就農者セミナー)

令和6年度

～第3期生募集のご案内～



応援します！西多摩農業

東京都西多摩農業改良普及センター

農業実践力養成セミナー

(旧 定年等就農者セミナー)

営農経験が浅く基礎的な栽培技術を学びたい方、これから農業を開始しようという方、女性農業者などを対象として講座を開催します。受講生が地域農業の担い手として、農産物を生産し地元直売所などで販売できるよう、先輩農家の畑において実技中心の研修を行ないます。これまでに修了した皆様は、各地で活躍されています。

主な研修内容(予定)

- 1 日程 年間10回程度、実技講習を中心に開催します
- 2 時間 午後1時30分～午後4時30分を予定
- 3 研修場所 西多摩地域の農家圃場および普及センター
- 4 研修内容
(1)野菜栽培・出荷調整 (2)農薬安全使用 (3)土壌肥料
(4)圃場巡回 (5)果樹の剪定管理 (6)視察見学など

【受講資格】

概ね65歳未満で、5a程度以上の農地を有し、
販売農家を目指す方、または販売を始めた方。

【募集定員】

10名程度
(受付後、書類選考と面接を行います)

【受講料】

無料
(資料代等別途実費が必要な場合があります)

【申込期間】

令和6年2月5日(月)～3月31日(金)

【申込方法・面接】

申込書に必要事項をご記入の上、西多摩農業改良普及センターにメール送信または直接ご持参ください。メールの場合、日程調整した後、面接を受けてください。申込書をご持参いただく場合はその場で面接することも可能なので事前にご連絡ください。

問合せ先

東京都西多摩農業改良普及センター

〒198-0024 青梅市新町6-7-1

電話(0428)31-2374

FAX(0428)32-1544

E-mail: S0000703@section.metro.tokyo.jp

担当: 原島、小林、中澤



令和6年度 第3期農業実践力養成セミナー申込書

記入日：令和 年 月 日

ふりがな 氏 名		生年 月 日	昭和 平成	年 月 日	(歳)
住 所	〒 ー 東京都 市・町・村				
日中に連絡が 取れる手段	メール : 携帯電話 (または固定電話) : ー ー				
経営耕地面積	a (1 a = 100m ²) (内施設面積 m ²)				
経営の現状 と目標	作 物 名 (主なもの)	現 状		目 標 (3年後)	
		作付面積 (a)	販売先	作付面積 (a)	販売先
	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				
「作物名」は、現在栽培している作物について記入ください 「目標」は、これから導入したい作物について記入してください					
労働力の現状 と目標		本人		本人以外	
	年間農業 従事日数		日	(計	人 日)
受講動機及び今後の抱負等					

記入例

令和6年度 第3期農業実践力養成セミナー申込書

記入日：令和 年 月 日

ふりがな 氏名	おうめ たろう 青梅太郎		生年 月日	昭和 ○○年 ○月 ○日 平成 (50 歳)	
住所	〒198-0024 東京都 青梅 市・町・村 新町 6-7-1				
日中の連絡先	メール : 1234@XXX.jp 携帯電話 (または固定電話) : 090 - 1234 - XXXX				
経営耕地面積	20 a (1 a = 100m ²) (内施設面積 100 m ²)				
経営の現状 と目標	作物名 (主なもの)	現 状		目標 (3年先)	
		作付面積 (a)	販売先	作付面積 (a)	販売先
	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャガイモ ・サトイモ ・ハウレンソウ ・コマツナ ・ウメ ・カキ ・トマト ・ナス ・その他 	4 4 2 1 2 2 — — 5	自家消費 60% 庭先販売 40%	5 5 2 2 2 0.5 0.5 5	芋掘り体験 JA直売所や飲 食店への販売 など
<p>「作物名」は、現在栽培している作物について記入ください 「目標」は、これから導入したい作物名について記入してください</p>					
労働力の現状 と目標		本人		本人以外	
	年間農業 従事日数	100日		(計 50 日) 1人	
<p>受講動機及び今後の抱負等</p> <p>農地を借りて経営面積を広げ、生産量を増やしたい。</p> <p>直売所への出荷、飲食店への販売や芋掘り体験農園を行いたい。</p>					